

# MUSIKVEREIN ウィーン楽友協会(ムジークフェライン) 大ホール

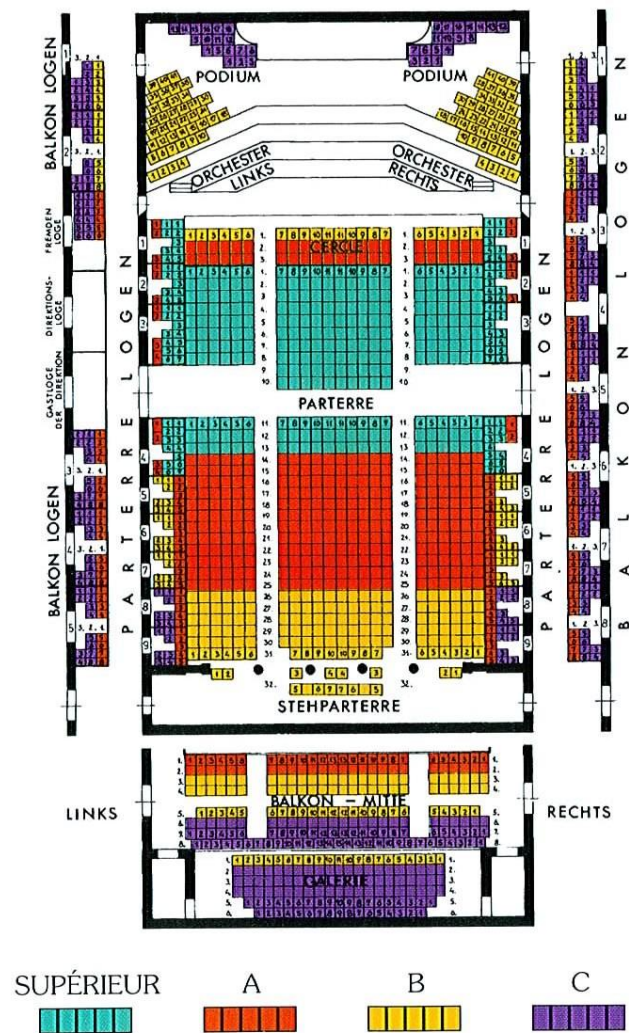


1744席

毎年元旦に世界中に中継されるウィーンフィルのニューイヤー・コンサートは、金箔に輝くこの大ホールで催されます。晴れがましいセレモニーとともに、皇帝フランツ・ヨーゼフ1世が、楽友協会の建物に最後の要石を置いたのは1870年のことでした。ムジークフェラインはウィーンフィルの本拠地でもあります。最新のエアコンが完備しています。



Musikverein, Bösendorferstrasse 12, A-1010 ウィーン



# WIENER STAATSOPER ウィーン国立オペラ座

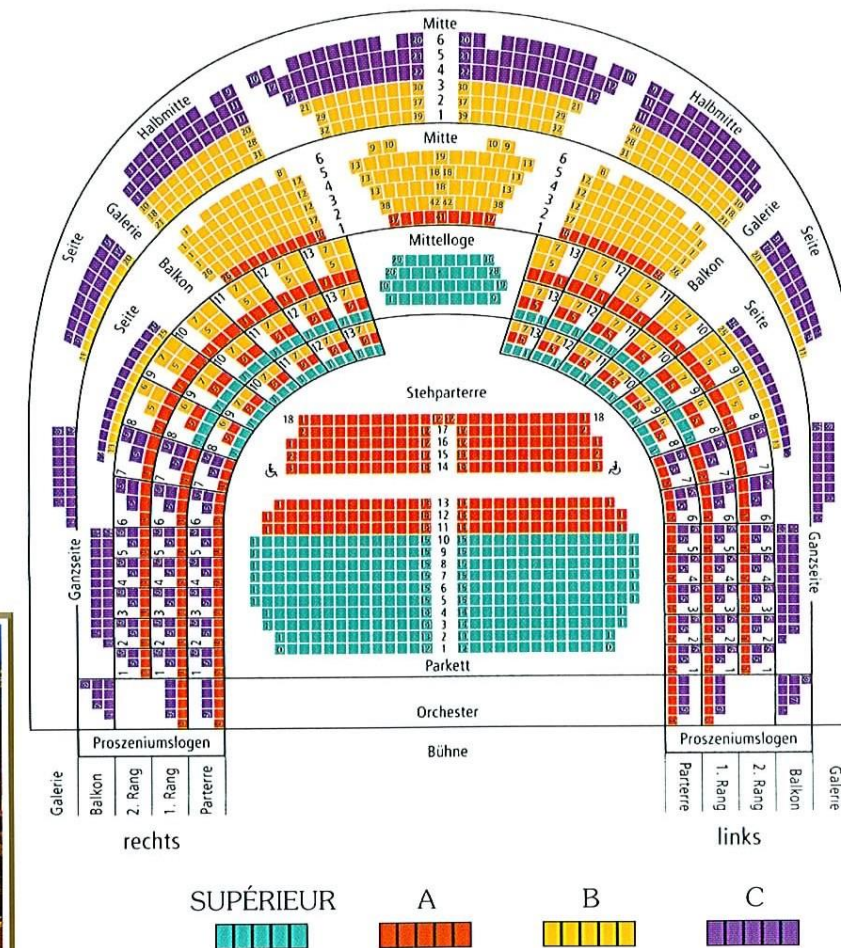


1709席

ウィーン国立オペラ座は1869年、フランツ・ヨーゼフ皇帝の臨席のもと、モーツアルトの「ドン・ジョヴァンニ」の上演によってこけら落としが行われました。以来、世界でもっとも有名なオペラハウスのひとつとして、数多くのオペラファンに愛されてきました。グスタフ・マーラー、リヒャルト・シュトラウス、ヘルベルト・フォン・カラヤン、カール・ベーム、ローリン・マゼールほかが歴代の監督をつとめてきました。最新のエアコンが完備しています。



Wiener Staatsoper, Opernring 2, A-1010 ウィーン

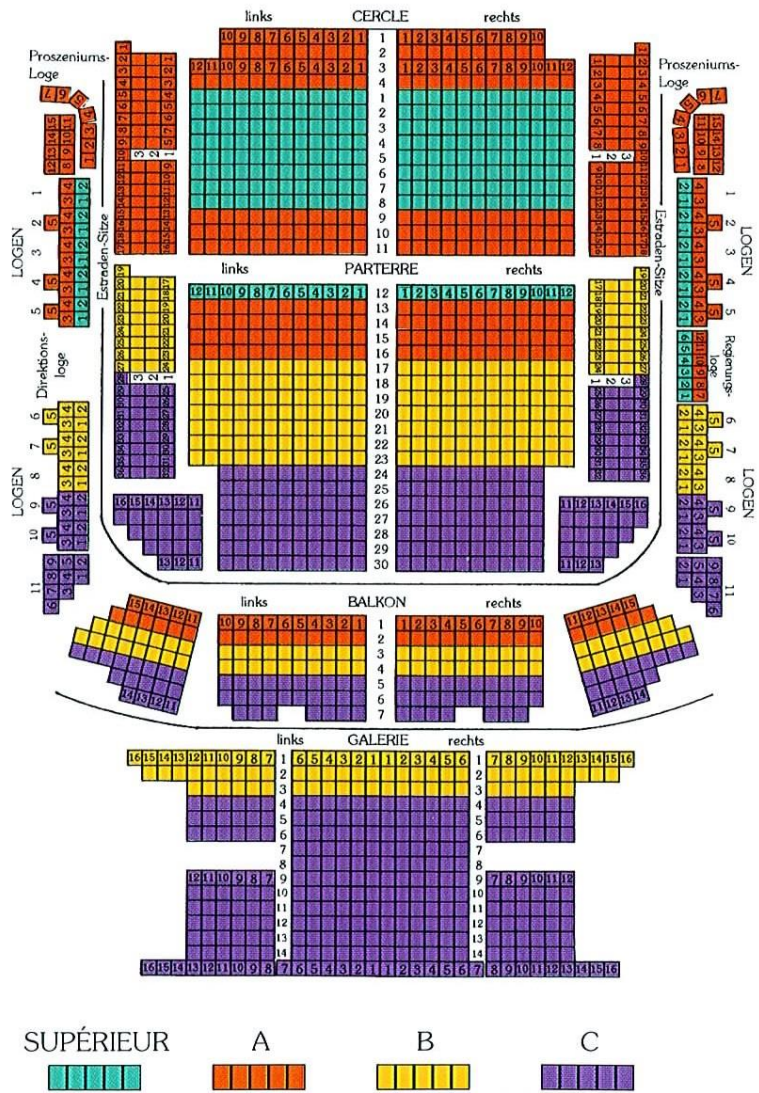


# KONZERTHAUS ウィーン・コンツェルトハウス 大ホール



1808席

## PODIUM



ウィーン・コンツェルトハウスはフランツ・ヨーゼフ皇帝臨席のもとで、1913年に落成式が行われました。1999年～2000年にかけての大がかりな改修工事で豪華できらびやかな姿に生まれ変わりました。今日ではウィーン交響楽団が年間を通じて数多くのコンサートを開催しています。また「ウィーン芸術週間」などウィーンの恒例のカルチャーイベントの会場として世界中に知られています。冷暖房設備など最新の技術と施設を完備しています。



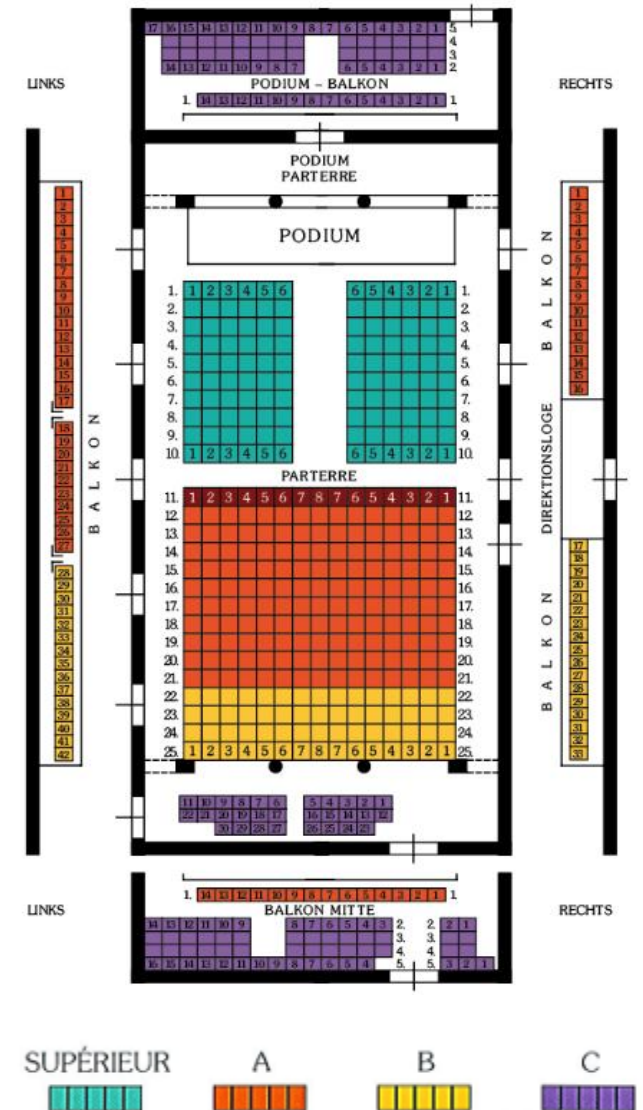
Konzerthaus, Lothringerstrasse 20, A-1030 ウィーン

# MUSIKVEREIN ウィーン楽友協会(ムジークフェライン) プラームスホール



601席

最高のハーモニー空間：プラームスホール  
デンマーク・オーストリアの建築家テオフィル・ハンセンTheophil van Hansen (1813-1891)は、楽友協会プラームスホールで完璧な音楽のための理想的な構造をつくりあげました。原案に基づいた抜本的な修復以来、プラームスホールの完全なる美しさは世界中からの訪問者を益々魅了しています。世界一流の優れた音響効果のプラームスホールは、ウィーン・モーツァルト・オーケストラの重要な舞台です。最新のエアコンが完備されています。



Musikverein, Bösendorferstrasse 12, A-1010 ウィーン